



「宿町食堂」オープン (佐賀新聞 2018.6.14 付)

# 「宿町食堂」オープン



子どもからお年寄りまで多くの人でにぎわう宿町食堂  
＝鳥栖市の宿町公民館

## 80食完売 地域の絆結ぶ

鳥栖市

子どもから  
お年寄りまで  
いた80食がほぼ完売した。  
同地区は1250世帯の  
うち120人が高齢者の1  
人暮らし。全国的には子ど  
も食堂も話題になっている  
ことから、田中秀規区長  
(69)が「地域の絆を結ぶ場  
に」と地域食堂を思い立つ  
ていた人たちが詰めかけ、  
開店から1時間で用意して

た。調理は地域に根ざした  
福祉活動をしているボラン  
ティア団体「コミュニティ  
びすけっと」に委託した。  
メニューは三色丼、豆腐  
の崩し煮、サラダなどで、  
友達と食べた小5の松尾和  
磨君(11)は「うまかった」。  
娘3人と訪れた母親(49)は  
「ピーマンも食べやすいよ  
うに味付けするなど細かな  
ところまで気を使ってあつ  
ておいしい」と感想を話し  
た。

昼食後は世代を超えた交  
流の場になる。鳥栖将棋普  
及会のメンバー西村利治さ  
ん(68)は、将棋に慣れ親し  
んでもらおうと子どもたち  
と歩まわりを楽しんでい  
た。食堂は毎月第2土曜日  
午前11時に開店する。65歳  
以上200円、大人300  
円、小中生100円、幼児  
50円。問い合わせは電話0  
942(83)8121。  
(高井誠)

### ◎記事から読み取ろう

○区長の田中秀規さんが「宿町食堂」を思い立ったのはどのような状況からですか。

### ◎広げよう・深めよう

○食堂の様子や訪れた人の感想から、この地域食堂についてどのような感想を持ちましたか。

### ◎自分の考えをまとめよう

\*友達と意見交換したり、家族と話し合ったりしよう。

○地域での交流を盛んにしていくために、このような食堂の他にどんな活動があったらいいと思いますか。